

(案)

第七次国有林野施業実施計画書

(胆振東部森林計画区)

計画期間

〔 自 令和 8年4月 1日
至 令和13年3月31日 〕

北海道森林管理局

目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの 伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	
	(1) 伐採造林計画簿	1
	(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
	(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
	(4) 伐採総量	2
	(5) 更新総量	4
	(6) 保育総量	4
3	特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積	4
4	林道の整備に関する事項	5
5	治山に関する事項	6
6	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	
	(1) 保護林の名称及び区域	7
	(2) 緑の回廊の名称及び区域	7
7	樹木採取区の名称、所在地及び面積	7
8	レクリエーションの森の名称及び区域	8
9	国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備 及び保全等に関する事項	
	(1) 森林共同施業団地の名称及び区域	10
	(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域	10
10	その他必要な事項	
	(1) 施業指標林、試験地等	11
	(2) フィールドの提供	13

別表 箇所別一覧表

特に効率的な施業を推進する森林

保護林

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

- 1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域
国有林野施業実施計画図による。
- 2 施業群の名称並びに区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法
及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1)伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、伐採造林計画簿による。

(2)水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位:ha)

施業群	面積	取 扱 い の 内 容		施業方法	伐期齢又は回帰年			
		施業群の細分						
通常伐期	6,121	人為を積極的に加えることにより、単層状態の森林を造成・維持する。		単	伐期齢	トドマツ	65年	
						エゾマツ	80年	
						カラマツ	50年	
						スギ	65年	
						その他針葉樹	60年	
長伐期	291	人為を積極的に加えることにより、伐期の長期化を図り、単層状態の森林を造成・維持する。		単	伐期齢	トドマツ	100年	
						エゾマツ	120年	
						カラマツ	80年	
						スギ	100年	
						その他針葉樹	90年	
複層林	12,773	人工造林型 複層林施業	積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。	複	上木伐採の 始期／終期	トドマツ	50年／130年	
		天然更新型 複層林施業	天然力を活用しつつ、積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成し、将来にわたり非皆伐状態を維持する。	複		エゾマツ	60年／160年	
						カラマツ	35年／ 85年	
						スギ	50年／110年	
						その他針葉樹	40年／110年	
		混交林施業	天然力を活用しつつ、必要により人為を加えることにより、広葉樹等の導入・育成を図り、針広混交林を造成・維持する。	複	伐期齢は標準伐期齢に10年を加えた林齢とし、繰返し期間は30年とする。			
天然林・その他	27,994	複層伐型 育成天然林施業	一斉林において、天然力を活用しつつ、積極的に人為を加えることにより、複数の樹冠層を有する森林を造成・維持する。	複	上木伐採の 始期／終期	針葉樹	60年／130年	
		択伐型 育成天然林施業	天然力を活用しつつ、必要により人為を加えることにより、森林を造成・維持する。	複		回帰年	カンバ類	30年／ 95年
							天然生林施業	天然力を活用することにより、森林を造成・維持する。
		その他	他の施業群の取扱いになじまないもの。取扱い内容は個別に定める。	個別に定める。				
		合 計	47,180					

注1) エゾマツには、アカエゾマツを含み、カラマツには、グイマツ、グイマツF1を含み、カンバ類にはシラカンバ、ダケカンバ、ウダイカンバ、ドロノキ、ハンノキを含む。

注2) 施業方法 単:育成単層林へ導くための施業、複:育成複層林へ導くための施業、天:天然生林へ導くための施業。

注3) 上表における上木伐採の始期は、二段林、多段林造成時である。造成後の上木の伐期齢は、標準伐期齢に10年を加えた林齢とする。

注4) 回帰年について、上表を目安とするが、択伐の実行にあつては、原蓄積と伐採後の回復の状態を試算するものとする。

注5) 林地面積の集計である。

注6) 計は四捨五入の為、必ずしも一致しない。(以下の表についても同じ)

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位: ha)

施業群	通常伐期	長伐期	複層林	天然林・その他
上限伐採面積	451	18	2,541	4,666

(4) 伐採総量

(単位: m³、ha)

区 分		林			地		林地以外	合 計
		主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ		4,208	(330) 22,151	26,359				
自然維持タイプ		—	—	—				
森林空間利用タイプ		3,163	(344) 25,670	28,833				
快適環境形成タイプ		—	—	—				
水源涵養タイプ	通常伐期	18,156	(976) 57,249	75,405				
	長伐期	—	(47) 1,503	1,503				
	複層林	74,891	(2,227) 118,047	192,938				
	天然林・その他	—	(213) 10,902	10,902				
	計	93,047	(3,463) 187,701	280,748				
合 計		100,418	(4,137) 235,522	335,940	48,000	383,940	—	383,940
年 平 均		20,084	(827) 47,104	67,188	9,600	76,788	—	76,788

注) 上段()は、間伐面積である。

(再掲)市町村別内訳

(単位:m³、ha)

市 町 村 名	林 地					林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
苦 小 牧 市	54,479	(1,616) 96,436	150,915				
白 老 町	31,592	(847) 57,563	89,155				
む か わ 町	14,347	(1,674) 81,523	95,870				
合 計	100,418	(4,137) 235,522	335,940				

注1)市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まれていない。

注2)上段()の数値は間伐面積(ha)を表す。

(5)更新総量

(単位:ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工造林	単 層 林 造 層 成	-	-	-	-	49.61	49.61
	複 層 林 造 層 成	28.00	-	18.71	-	491.57	538.28
	計	28.00	-	18.71	-	541.18	587.89
天然更新	天 然 下 種 第 1 類	-	-	-	-	-	-
	天 然 下 種 第 2 類	-	-	-	-	51.57	51.57
	ぼ う 芽 更 新	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	-	-	51.57	51.57
合 計		28.00	-	18.71	-	592.75	639.46

(6)保育総量

(単位:ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	176	-	274	-	4,923	5,373
	つ る 切 ・ 除 伐	35	-	100	-	1,340	1,475

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積

別表のとおり

4 林道の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設・ 改良	路 線 名	箇 所 (林 班)	延長(m)	箇所数 (改良)	備 考
胆振東部森林管理署						
基幹	開設	チンオマナイ	2094・2096・2097・2101・2102	4,300	1	むかわ町
	計	1 路線		4,300	1	
その他	開設	勇振第2	1217～1220	2,090		苫小牧市
	計	1 路線		2,090		
	改良	トサノ沢	2,126	60	1	むかわ町
	計	1 路線		60	1	
森林計画区合計						
開 設	基 幹	1 路線		4,300		
	その他	1 路線		2,090		
	計	2 路線		6,390		
改 良	基 幹	－ 路線		－	－	
	その他	1 路線		60	1	
	計	1 路線		60	1	

注)災害復旧等緊急を要する改良については、指定箇所以外においても実行ができるものとする。

5 治山に関する事項

位 置	区 分	工 種	計 画 量	備 考
胆振東部森林管理署				
飛生川 18・19・26林班	保全施設	溪間工	1 箇所	白老町
覚生川下流 282・285・293林班	保全施設	溪間工	2 箇所	苫小牧市
勇払川中流 1220・1247・1258・1261林班	保全施設	溪間工	1 箇所	苫小牧市
勇払川上流 1216～1219・1244～1246林班	保全施設	溪間工	1 箇所	苫小牧市
森林計画区合計	保全施設	溪間工	5 箇所	
		山腹工	- 箇所	
		計	5 箇所	
	保安林の整備	植栽工	- ha	
		本数調整伐	- ha	
		その他	- ha	
		計	- ha	

注)災害復旧等緊急を要する場合は、指定箇所以外においても実行することができるものとする。

6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	特 徴 等
希少 個 体 群 保 護 林	白老クリ遺伝資源 希少個体群保護林	11.77	別表 参照	白老地区に自生するクリの生育に必要な 森林を保護・管理。
	苫小牧カツラ等遺伝資源 希少個体群保護林	43.37	別表 参照	苫小牧地区に自生するカツラ、イタヤカエ デの生育に必要な森林を保護・管理。
	糸井ケヤマハンノキ遺伝資源 希少個体群保護林	7.09	別表 参照	糸井地区に自生するケヤマハンノキの生 育に必要な森林を保護・管理。
	稲里ウダイカンバ遺伝資源 希少個体群保護林	11.14	別表 参照	稲里地区に自生するウダイカンバの生育 に必要な森林を保護・管理。
	稲里アサダ遺伝資源 希少個体群保護林	6.96	別表 参照	稲里地区に自生するアサダの生育に必要 な森林を保護・管理。
	植苗ミズナラ 希少個体群保護林	34.18	別表 参照	石狩低地帯を代表するミズナラを主体とす る広葉樹の生育に必要な森林を保護・管 理。
森林計画区 合 計		6箇所	114.51	

(2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし

7 樹木採取区の名称、所在地及び面積

該当なし

8 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設の 概要	施設 整備	備 考
自然休養林	ポロト 自然休養林	395.61	別表 参照	アイヌ文化の復興・創造等のための拠点「民族共生象徴空間ウポポイ」に接し、町内近郊唯一の原始性に富んだ森林で、ミズバショウ、ザゼンソウ等の湿性植物や多くの野鳥類の生息等、周囲森林と調和のとれた優れた景観を維持し、四季を通じて利用者が多い。	複 天 間伐 45.92 ha	歩道外 (国、白老町、アイヌ民族文化財団)	歩道 延長 2900m	「*」は、保健機能森林に該当する森林
	* (自然観察教育ゾーン)	255.69						
	* (森林スポーツゾーン)	17.80						
	(風景ゾーン)	26.38						
風景林	(風致探勝ゾーン)	11.77	別表 参照	ダケカンパを主体とした森林で、山頂にはハイマツをはじめ高山植物の群落もあり、紅葉美に優れており、来訪者も多い。	複 天			
	* (風致探勝ゾーン)	83.97						
	計	395.61						
	森林計画区計 1箇所	395.61						
風景林	オロフレ岳 風景林	811.23	別表 参照	ダケカンパを主体とした森林で、山頂にはハイマツをはじめ高山植物の群落もあり、紅葉美に優れており、来訪者も多い。	複 天			
	白老岳風景林	225.51	別表 参照	広葉樹を主体とした森林で、山頂には多種の高山植物が分布し、格好の登山の場として親しまれている。また、樽前山、風不死岳を含む秀峰やこれに続く雄大な樹海を眺望できる。	複 天			
	ホロホロ山 風景林	139.71	別表 参照	広葉樹を主体とした森林で、山頂には多種の高山植物が分布している。また、白老岳、恵庭岳、倶多楽湖やこれに続く雄大な樹海が優れた景観を見せる。	複 天	登山道 (白老町)		
	白老川風景林	363.52	別表 参照	白老川の源流域に広がる森林で、溪谷岩崖が多く奇勝、奇岩をもち、新緑と紅葉時期は溪流に映え、優れた景観を見せる。	複 天 間伐 1.32 ha			
	インクラの滝 風景林	27.05	別表 参照	滝を中心に、トドマツ、エゾマツといった針葉樹をはじめ多様な広葉樹からなる森林で、四季それぞれの色彩を映し、落差のある滝の豪壮な飛瀑景観を見せる。	天	展望台外 (白老町)		

種類	名 称	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	選 定 理 由	施業 方法	既存施設の 概要	施設 整備	備 考
風景林	倶多楽湖 風景林	37.99	別表 参照	倶多楽湖に通じる観光道路沿線の広葉樹を主体とした森林で、神秘的な蒼い湖と緑の森のコントラストが美しく、観光のコースとなっている。	複 天			
	森林計画区計 6箇所	1,605.01						
	森林計画区合計 7箇所	2,000.62						

注1)備考欄の「保健機能森林に該当する森林」とは、「森林の保健機能の増進に関する特別措置法」に基づき、施設の整備を森林の施業と一体的かつ計画的に推進する森林のことを指す。

注2)施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業
天＝天然生林へ導くための施業

9 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項

(1) 森林共同施業団地の名称及び区域

名 称	対 象 地 (林 小 班)		面 積 (ha)	連携した施業の内容	備 考
安住・富内団地	民	1039,1040,1048,1049林班	1,191.00	路網を相互利用した間伐等の森林整備	協定相手： むかわ町、苫小牧 広域森林組合
	国	2044,2046,2047,2050,2051, 2121-2126林班	1,192.00		
森林計画区合計	民		1,191.00	1箇所	
	国		1,192.00		
	計		2,383.00		

(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし

10 その他必要な事項
(1) 施業指標林、試験地等

種類	名 称	設定年	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
遺 伝 子 保 存 林	ドロノキ支笏湖B 遺伝子保存林	昭和53年	2.94	1410 ほ	林木育種事業を計画的、能率的に実施 するため現存する林木の優良遺伝子群 を確保し、これを保存し、遺伝子補給源 として活用する。
	森 林 計 画 区 計	1箇所	2.94		
検 定 林	北北6号一般次代検定林	昭和43年	4.26	28 た	精英樹選抜育種事業実施要領に基づく 検定林。
	北北24号育種集団林	平成21年	0.70	1218 と	精英樹等による人工交雑により、現行の 精英樹等に比べ、優れた第二世代品種 を検定、選抜するために設定された検定 林。
	森 林 計 画 区 計	2箇所	4.96		
展 示 林	白老風害展示林	昭和31年	0.66	63 ろ	昭和29年本道を襲った5月旋風及び15 号台風(洞爺丸台風)は、森林に対して 未曾有の被害をもたらした。この森林に ついて恒久的な観察を行うこととし、施 業を行わず展示する。
			1.10	64 ろ	
			計	1.76	
	苫小牧風害展示林	昭和31年	1.67	1301 い3	長期的に存置し、森林施業についての 広報等に活用する。
	丸山グイマツ展示林	昭和63年	1.89	1311 い2	
			2.02	1311 は	
			1.83	1311 に	
			計	5.74	
	トドマツ優良家系 展示林	平成23年	0.53	1195 め	成長優良・幹重量(炭素固定量)に優れ たトドマツ精英樹系統を展示し、育種種 苗の普及を図る。
	アカエゾマツ優良家系 展示林	平成24年	1.17	1195 る	荒地緑化用・成長優良・材質評価に 優れたアカエゾマツ精英樹系統を展示 し、育種種苗の普及を図る。
	森 林 計 画 区 計	5箇所	10.87		
試 験 地	森野エゾマツ人工林 収穫試験地	昭和48年	1.78	159 り	所属施業団の現行あるいは将来予想さ れる施業法によって施業した場合の成 長量、収穫量及びその他の統計資料を 収集するとともに林分構造の推移を解 明する。
	苫小牧アカエゾマツ人工林収穫試 験地	昭和59年	0.54	1220 へ	
	苫小牧植生調査試験地	昭和32年	18.73	1463 い	林冠破壊による植生の変化(風害後の 遷移)。
	苫小牧広葉樹試験地	昭和50年	43.37	1205 い	落葉広葉樹林の更新。
	エゾマツ産地試験地	平成29年	2.41	1146 い2	エゾマツの産地適応性(道内15産地)及 びコンテナ苗の規格の検討に資する情 報を得る
	森 林 計 画 区 計	5箇所	66.83		

種類	名 称	設定年	面 積 (ha)	位 置 (林小班)	備 考
モ デ ル 林	水土保持モデル林	平成12年	0.30	240 は	水土保持林における治山施設の設置についてわかりやすく示す場として設定。
			0.10	240 に4	
			3.40	240 ほ1	
			3.91	240 と	
			3.00	241 い2	
			3.83	243 ら	
			15.33	244 い2	
		計	29.87		
	水土保持モデル林	平成12年	2.88	1188 へ	水土保持林における森林施業をわかりやすく示す場として設定。
			1.75	1188 ち	
	森 林 計 画 区 計	2箇所	34.50		
	森 林 計 画 区 合 計	15箇所	120.10		

(2)フィールドの提供

対 象 地 (林 小 班)	設 定 の 目 的	備 考
297い2、れ、イ、ハ 298い1、ち1、ぬ1,2、チ 299い5、ね、ら、ニ、ル、 ワ、レ、ツ、ネ	遊々の森 (ポロト遊々の森)	協定面積: 46.97 ha ポロト自然休養林保護管理協議会
299ぬ	木の文化を支える森 (イウォンネシリ)	協定面積: 4.35 ha 白老町長
1229ろ	社会貢献の森 (森林再生ボランティアの森)	協定面積: 0.44 ha リコージャパン(株)北海道支社
1283は 1295ほ2 1298や 1357い2	社会貢献の森 (アオダモ資源育成活動の森)	協定面積: 3.37 ha 特定非営利活動法人 アオダモ資源育成の会
1320ろ	社会貢献の森 (環境保全の森)	協定面積: 3.05 ha (株)イワクラ
1355ろ	社会貢献の森 (道新ぶんぶんの森)	協定面積: 7.05 ha (株)北海道新聞社
1374ろ	社会貢献の森 (SDGs 宣言の森)	協定面積: 2.62 ha (株)イワクラ
森林計画区合計	遊々の森	1箇所 協定面積: 46.97 ha
	木の文化を支える森	1箇所 協定面積: 4.35 ha
	社会貢献の森	5箇所 協定面積: 16.53 ha
		7箇所 協定面積: 67.85 ha

別 表

箇所別一覧表

特に効率的な施業を推進する森林

保護林

レクリエーションの森

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

特に効率的な施業を推進する森林

所在地(林小班)
胆振東部森林管理署
7ろにとりぬる、8ろはほへち、9ろはにほちりぬるわかよたれそね、10ろと、11ろほと、12はと、13ろはわか、17ろはにほ01へと01と02と04と06と07、18ろはにほへちりぬ03、19ろはにへとちりぬる01わかよた、20ろほとちりわかよ、22ろ、23ろはとち、24に、25はに01に02へととりるかた、26ろにほへとちりぬるわかよたれそつ01つ02ねむう02の02お02、27ろはにほへとちりぬるわかたつ02、28ろはにほへぬわ、29ろへ04ちりぬ、30は、42ろはにほ、43ろはにへとち、44ろはほへ、45ろはにほへと01と02ちり、46ろに、47はほ、48は、50ろ、54ろ01ろ02、59はにと、60ろはに01に02ほへとちりるわか、61ろは01は02へとちりぬ、62ろにほ、63はに、64にぬ、65に、66ろはにほへと01と02と03と04ちりる、67ろはにほへとちり01り02、68ろ、69ろはにほへとちぬるか、70はにへ01へ03へ05、71ろはにほへとぬ01ぬ02ぬ03、72へ、75ろはにへとちりぬ、76ろはに、77ろはにと、78にへ、79ろは01は02に01に02とちりるた、80ろは、81ろは、82ろはに、83ろ01ろ02へ、84ろはにほへとちりるかよ、85ろほち01ち02りぬわ、86ろはにへとちり、87ろに01、88ろにほ、92は02、93はにほへとちり、94ろ、95は、98ろにほ、99ろはに、100に01に02ほと、101にへち、115に、116りぬわか、117ろ、118はへちりぬ、119ろはほぬ、127は、128ろ、129ろは、130ろはにほちり、132ろ、133ろ、137ろ、141ろに、145ろはに、146ろは、150ろは、152ろは01は03にほへ、154ろに、155ろはに、157はにほへと、158ろはにへとち、159ろは01は02ほとぬ、161ろはにへちり、162ろはにほ01へち、163ろ01ろ03ろ04はにほへとちりぬ、164ろ01ろ02ろ03ろ04、165ろ、168に、169ろ01ろ02ろ03ろ04は、170ろはに01に02に03、171ろはにほへとち、172に、173ろはほぬ、174は01は02は03に02、175ろはに、176ろはほへ、177ろはにほへとちり、186ろ01ろ02ろ03はにへ、191はにほへと、192はにほと、193ろは01は03、194はにへと、196は、197はに01に02ほへとちりぬ、198はに01に02ほへとわかよたれそつねな、199はに、200ろはにほ、201は02は04、202ほ、203ろにほちりぬわか、204ろに01に02ほへとちり、205は01は02ち、206ろはにほへとちり、207ろ01ろ02は01は02は03にほへとち、208ろは01は02に01に02に03に04に05ほ、210ろはにほへとちり、211ろは01は02に01に02ほへと、212ろ01ろ02ろ03ろ04は01は05に01に02に03に07ほ、213ろはにほ01ほ02へ01へ02へ03へ04へ05へ06と、214ろはにほ01ほ02へ01へ02へ03へ04とち01ち02り、215は01は03は04にほ01ほ02ほ03、216ろは01は02は03に01に02に03ほへとちり、217ろはにほへとち、218は01にほへち、219ろはに01に02ほへとちり01り02り03り04ぬるか、220ろ01ろ02ろ03にほ01ほ02ほ03ほ04へとち、221ろはへ01へ02へ03へ04、222ろはにほへとちり01り02り03り04り05り06ぬるわかよたれつ、223ろ01ろ02ろ03ろ04はにへと01と02と03と04と05ち、224ろは01は02にほ02ほ03ほ04ほ05ほ06ほ07、225ろはにほへとちりぬるわ01わ02わ03わ04かよたれそつね、226ろ01ろ02はにほへ、227ろはにほへとち、228ろは、229は、230はにほ、231に、232ろにほ01ほ02ほ03へとちり、234ろは02は03、235ろはにへとち、236ほ、239ろ01ろ02はほへとちりぬるかよたれつ、240はへ、241ろへとち、242ろは、243はにほ01ほ02へちりぬるわか01か02よたれそつねな01うの、244ろはにほ、245ろはにほへとちりぬ、249ろはへとちり、250ろ、251ろ01ろ02、252ろに、255ろにほへと、256に、258ほ01ほ02ほ03へち01ち02ち03ち04り01り02ぬる、259ろはにほ、260はへ、262ろに、263ろはにほへとち01ち02りぬる01る02る03る04る05る06わ、264ろはにほへとちりぬるわか、266ろにり、267い、268ろほへとち、269ろほへとぬか、270にとち、271ろはほるわかよた、272は、273ろは01は02は03ほ、274はにほ、275ろはにほち、276ろ、277ろはにほへ、278ろはにほ、279ちりぬ、280ろはほへとちぬ、281いろに、282ほへりぬわ、283ろにほへとちりぬるわ、284はほへとちぬ、285はにほ01ほ02とちりぬるわ、286へり、287へとちり、289ろに、290ろはへ、291にち、298ち01、1148ろにほ、1149ろにほ、1151はへとちぬ、1152ろへとちりるか、1153ろほ、1154ろ、1156はとち、1157ろはに、1158にほへ、1159ろほ、1160ろはと、1161はにへ、1162はへとち、1163ろはち、1164いろはに、1165ろにほ、1166はにちり、1167ろに、1168にほ、1169にほ、1170ろ、1171はほへと、1172いろはほ、1173いろ、1176いろにほへ、1177ろにほ、1180ろはにほへ、1181ろはに、1183へと、1184はにへち、1185は、1186いほ、1188はにほへち、1189はにほ、1190いろはほとちりぬわ、1191はに、1192いろはにほ02へ、1193いろは、1194いろ、1195ろはにほぬるよた、1196はほ、1197はに、1198いほ、1199いろほとち、1200にほ、1201いはにほへとちりぬ、1202いろはにほ、1203ろは、1204いろは、1206いろに、1208に、1209ろはに、1212はにほへとち、1213ろにほ、1214ろはに、1215ろはほへとちぬ、1216ろは、1217ろは、1218ほと、1219は、1220ろにほへ、1221にほへ、1222ろはにほ、1223ろとち、1224にへ、1225にほへ、1226にほち、1227は、1228ろにほへと、1229ろはに、1230ろはにほ、1232ろはへ、1233いろはにほへとちりぬ、1234いはにほへとちりぬるわかよたれそつね、1235いろはほへ、1236ろに、1238はにほ、1239はにほへとち、1240にへとちりぬ、1241はに、1242はにへ、1243はにほへ、1246ろは、1247ろはにへとちり、1248ろはにほへと、1249にほへ、1250ろはにへ、1251はにほと、1252はにほへとち、1253ほへとちり、1254は、1256ろ、1257とち、1258はほへ、1259にへとちりぬる、1262いろにほへち、1263はに、1264い、1267いろはにほ、1268はにへとち、1269いほ、1270ろはにほへ02、1271はほへとちり、1272ほへ、1273ほへとち、1274ろはにほへ、1275いほへ、1276ろにほ、1277ろはにほ、1278ろ、1279はへとちりぬ、1280ろは、1281はほへ、1282はほへり、1283にへちりぬる、1284にほへと、1285にほ、1286はにほ、1287はちりぬるわか、1288ろはへとちりぬ、1289ろへち、1290はほ、1291はにほへ、1292ろはほ、1293ろはほへとちりぬるわかよれ、1294ろはにとちるかよれ、1295いろにちりぬ、1296ろほと、1297ろにほへ01へ02とちる、1298へとちりぬるわかよたれそつならむうのおく、1299ろはにほへ、1300はにほとちり、1301はほへとちり、1302はに、1303ろはに01に02に03に04に05に06に07に08に09に10に11に12に13に14に15に16に17に18に19に20に21に22ほへとちぬわかよ、1304はへ、1305はにへ、1306ろはにへと、1307ろはほと、1308ろに、1314と、1322ほ01ほ02、1329に、1330はにほへとちりぬ、1331ろは、1332ろはにほ、1336いろ、1337ろは、1339ほ、1342ろは、1343ろに、1344ろろ01はほへと、1345は、1346は、1347ろにへち、1348はに、1353ろはにほへと、1355ろにほへとちぬ、1356ろはにほ、1357ろはにほへと、1358は、1359はにほへ、1361ろに、1362に、1363はに、1364ろはほ、1365ろ、1366いろはにほへ、1367はほ、1368は、1369ろはに、1370ろは、1371ろにほへ、1372に、1373ろにほ、1374ろはにほへ、1375いろはにほ、1377いろ、1378はにほへとち、1379はにほとちり、1380はにほ、1389ろはに、1391はに、1392ろはにほへと、1393ろはほ、1394いろはへとちりる、1395はに、1396ろはにほ、1397ろは01は02に、1398ろはにほへ、1399ろはにほと01と02、1400ろにほへとち、1401はに01に03に05に06に07に08に09に10に11に12に13に14に15に16に17へと02と03ちり、1402へと、1408はほ、1409いろ、1410ろはに、1411ろにへ、1412ろに、1413ろはほ、1414ろは、1415ろはにへ、1418はにと、1419ろはち、1421はほへと、1422にへ01へ02ちりぬ、1424にほへとち、1425はにほ、1427はと、1428いほに、1432ろはに、1433は、1434い、1436はほ、1437ろはにほへとちりぬ、1438いほ、1439ろにほ、1440い、1441はにほ、1442へ、1444にかそ、1460はにほへ、1465に、1468ろ、1469ほ、1470ろはにへと、1473ろは、1474ろはにほ、1475ろはに、1476はにほちり、1477は、1478いろはほ、1479ろはに01ほと、1480いろ、1481ろ、1482いは、1483はほとちり、1488ろにほ、1489ろはに、1496とちり、1498はほ、1499ほ、1500ろはへ、2001ほへ、2005にわか、2027とわか、2034ろつ、2036り、2037ろは、2039に、2040ろほへとちぬるわかよら、2041はに、2044はに、2045へ、2047ほへとちり、2048ほへ、2050に02、2051ろ01、2052ほ、2056は、2057は、2059ほへと01、2061ぬ、2062はにほへち、2065はにほへぬ、2066ろにへとち、2069ろへち、2070にへたれ、2071はにほへとちりるわう、2073はほへとちりわかよた、2074へとちりる、2075ほ、2077はにほり、2078ろ、2085ろに、2086に、2087に、2088ろはにか、2089はほちぬ、2090ろ、2093ろはほと、2100はち、2101にとち、2103ろはにとちり、2106ろは、2107はにほぬ、2109ろにほへとち、2110ろはにへ、2111ろほ、2112はにほわね、2113ろはに、2114に、2116ほ、2121ほへと、2122ちりわかた

所在地(林小班)			
2123にほへとりぬるかよたそ, 2124ほとか, 2125はり, 2126ぬよね, 2128とりぬる, 2130ろはほへとりぬるわれむ, 2132にほ, 2133ほにほへとりぬるわかたれそ, 2134ろにほりぬるよたそら, 2135にほへちりぬわ, 2136ろほとちりかた, 2137ろとちりわかた, 2138ろほへちぬ, 2141ろ, 2142はにへとちぬるわよたれそねなら, 2143ろはほるた, 2144ろにほへちりるか, 2145にる, 2146ろにほへとちりぬ, 2148ろはにほへ, 2149ろはほへとちりぬわかむのお, 2150ろはにと, 2151はにへる, 2152はほへと, 2153ろ, 2154ほと, 2155ほぬ, 2156ろほとち, 2157はにほ01ほ02とぬ01ぬ02るわた, 2158ろは, 2159ろはにほとち, 2160ろはほ, 2161ろはちぬるわよ, 2162はにほ, 2163はに, 2164へつ, 2166り, 2173ろほりる, 2174ろはと, 2175ほ, 2177に, 2180ろり, 2181ろはにほへちりぬ, 2182ろはに, 2183ろにへと, 2184はほ, 2185はにへと, 2186ろ, 2187ろにへ, 2188にほと, 2188ぬ			
胆振東部森林管理署計	2345箇所	面積	11787.43ha
森林計画区合計	2345箇所	面積	11787.43ha

注) 面積は林地面積の集計である。

保護林

(面積単位:ha)

胆振東部森林管理署

【希少個体群保護林】

白老クリ遺伝資源

林班	小班	小班面積
297	そ	11.77

苫小牧カツラ等遺伝資源

林班	小班	小班面積
1205	い	43.37

糸井ケヤマハンノキ遺伝資源

林班	小班	小班面積
1348	ろ	2.34
1349	い	0.31
1352	い	4.44

稲里ウダイカンバ遺伝資源

林班	小班	小班面積
2114	よ	10.67
2114	二01	0.26
2114	二02	0.21

胆振東部森林管理署

稲里アサダ遺伝資源

林班	小班	小班面積
2141	ぬ	6.96

植苗ミズナラ

林班	小班	小班面積
3183	ち	34.18

レクリエーションの森

(面積単位: ha)

胆振東部森林管理署

【自然休養林】

ポロト(観察)

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
298	い01	天	22.25	*
	い02	天	9.70	*
	い03	天	24.71	*
	い04	天	10.88	*
	ろ	複	1.91	*
	は	複	5.72	*
	に	複	13.43	*
	ほ	複	9.18	*
	へ	複	3.79	*
	と	複	2.40	*
	ち02	複	5.89	*
	り	複	5.22	*
	ぬ01	複	1.25	*
	ぬ02	複	0.85	*
	イ		0.81	*
	ロ		0.55	*
	ニ		0.68	*
	ホ		0.23	*
	ヘ		1.64	*
	ト		0.07	*
	チ		0.61	*
299	い02	天	43.27	*
	い03	天	17.27	*
	い04	天	8.00	*
	ろ	複	0.21	*
	は	複	1.50	*
	に	複	13.22	*
	ほ	複	8.77	*
	と	複	3.91	*
	ち	複	3.10	*
	り	複	6.53	*
	ぬ	複	4.55	*
	ぬ01	複	2.73	*
	わ	複	1.41	*
	か	複	0.98	*
	よ	複	1.15	*
	た	複	1.40	*
	れ	複	2.58	*
	そ	複	3.43	*
	つ	複	4.38	*
	イ		0.38	*
	ハ		0.36	*
	ヘ		0.55	*
	チ		1.14	*
	ヌ		0.04	*
	ワ		0.63	*
	カ		0.45	*
	タ		0.03	*
	ソ		1.95	*

ポロト(森ス)

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
298	ハ		0.18	*
	ヌ		0.76	*
299	い05	天	3.60	*
	ね	天	1.50	*
	な	複	1.02	*
	ら	複	2.32	*
	ロ		0.82	*
	ニ		4.26	*
	ル		2.70	*
	レ		0.05	*
	ツ		0.57	*
	ネ		0.02	*

ポロト(風景)

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
297	い01	天	11.38	
	る	複	0.79	
299	ト		0.42	
	い01	天	10.49	
	へ	複	0.17	
	る	複	1.78	
	む	複	0.31	
	ト		0.68	
299	ヨ		0.36	

ポロト(探勝)

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
297	い02	天	24.91	*
	ろ	複	0.76	*
	は	複	0.56	*
	に	複	1.66	*
	ほ	複	1.05	*
	へ	複	1.87	*
	と	複	0.79	*
	ち	複	1.03	*
	り	複	1.50	*
	ぬ	複	2.02	*
	わ	複	3.83	*
	か	複	1.01	*
	よ	複	1.14	*
	た	複	2.11	*
	れ	複	0.84	*
	そ	天	11.77	
	つ	複	1.84	*
	ね	複	0.65	*
	な	複	0.20	*
	イ		0.20	*
	ロ		0.10	*
	ハ		0.01	*
	ニ		0.05	*
	ホ		0.63	*
	ヘ		1.02	*

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
297	チ		1.43	*
	ヌ		0.63	*
	ル		31.6	*
	ワ		0.52	*
299	カ		0.01	*

【風景林】

オロフレ岳

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
33	ろ	天	41.36	
	イ		17.34	
36	い01	複	162.47	
	い02	天	9.65	
	ろ	天	33.66	
	イ		8.82	
37	い01	複	59.71	
	い02	天	4.25	
	い03	複	43.50	
	ろ	天	29.30	
	イ		20.92	
38	い01	複	134.69	
	い02	天	6.34	
	ろ	天	28.58	
	イ		46.02	
39	い01	複	140.39	
	い02	天	3.39	
	ろ	天	20.84	

白老岳

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
111	い	天	64.04	
	ろ	天	58.29	
138	い	複	66.93	
	ろ	天	36.25	

ホロホロ山

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
97	い	複	64.13	
	ろ	天	24.71	
	は	複	20.01	
	イ		29.60	
	ロ		0.96	
97	ハ		0.30	

施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業 天＝天然生林へ導くための施業
 (観察)＝自然観察教育ゾーン (森ス)＝森林スポーツゾーン (風景)＝風景ゾーン (探勝)＝風致探勝ゾーン

(面積単位: ha)

白老川

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
93	ろ	天	5.37	
	口		0.24	
	ホ		0.76	
100	ろ	天	10.06	
	は	複	12.47	
	口		0.36	
	ハ01		1.77	
	ハ02		0.38	
101	ろ01	複	6.64	
	ろ02	天	0.30	
	は	複	9.79	
	ほ	複	0.06	
	と	複	0.36	
	イ01		2.58	
	イ02		0.20	
102	ろ	複	11.62	
	イ		1.30	
103	い03	天	7.90	
	ろ01	複	6.65	
	ろ02	複	3.25	
	は	複	3.75	
	に	複	2.77	
	イ01		1.56	
	イ02		0.03	
	口		0.39	
	ニ		0.69	
104	ろ01	複	4.16	
	ろ02	複	4.90	
	に	複	1.32	
	イ		0.19	
	口01		0.36	
106	ろ	複	3.89	
	口		0.12	
107	い01	複	6.34	
	い02	複	33.59	
	い03	複	1.37	
	い04	天	8.23	
	い05	複	2.40	
	ろ01	複	25.43	
	ろ02	複	6.59	
	は	複	2.75	
	イ		1.31	
	口		1.24	
	ハ		0.77	
	ニ		0.13	
108	い01	複	38.73	
	い02	複	3.70	
	ろ	複	8.27	
	は	天	15.64	

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
108	イ01		0.56	
	イ02		0.35	
	口		1.50	
	ハ02		0.16	
109	い01	複	34.40	
	い02	複	14.62	
	い03	複	8.25	
	い04	複	12.40	
	イ		5.66	
	口		0.26	
115	ろ	複	3.19	
	は	複	0.88	
	へ	複	1.35	
	イ01		0.54	
	イ02		0.08	
116	ろ	天	5.52	
	に	複	0.80	
	ほ	複	3.39	
	へ	複	1.70	
	と	複	1.87	
	た	複	0.65	
	イ03		0.24	
	口01		1.78	
	口02		0.21	

インクラの滝

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
176	い01	天	1.27	
	い03	天	2.66	
	イ		10.50	
	ハ		0.11	
	ニ		0.16	
177	い01	天	3.75	
	口		8.60	

倶多楽湖

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
2	ろ	天	14.19	
	は	複	1.73	
	に	複	2.68	
	ほ	複	1.50	
	へ	天	0.94	
	イ		3.46	
	口		0.15	
3	ろ	天	4.07	
	と	複	2.76	
	わ	天	1.34	
	た	複	0.85	

林班	小班	施業方法	小班面積	保健機能
3	そ	天	0.20	
	な	複	1.59	
	イ01		0.10	
	口		1.49	
	ハ		0.06	
	ニ		0.87	
	ホ		0.01	

施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業 天＝天然生林へ導くための施業
(観察)＝自然観察教育ゾーン (森ス)＝森林スポーツゾーン (風景)＝風景ゾーン (探勝)＝風致探勝ゾーン

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプ

(面積単位:ha)

胆振東部森林管理署

林班	小班	施業方法	小班面積
14	い	天	17.06
	ろ	複	2.89
	は	複	2.00
	に	複	1.00
	ほ	複	27.53
	へ	複	5.18
	と	複	2.00
	ち	複	6.75
	り	複	9.44
	ぬ	複	7.85
	る	複	5.98
	わ	複	3.60
	か	複	2.18
	よ	複	0.85
	た	複	9.53
	れ	複	1.07
	そ	複	0.61
	つ	複	1.77
	ね	複	0.45
	な	複	0.38
	ら	複	1.58
	む	複	2.17
	う	複	0.26
	イ		0.36
	ロ		0.15
	ハ		1.41
	ニ		4.97
15	い01	複	8.00
	い02	複	33.98
	ろ	複	1.18
	は	複	1.00
	に	複	20.20
	ほ	複	20.25
	イ		0.47
16	い01	複	12.30
	い02	天	3.70
	い03	複	19.59
	ろ	複	6.26
	は	複	10.69
	に	複	10.10
	ほ	複	23.49
	へ	複	2.35
	と	複	0.50
	ち	複	2.45
	イ		0.12
31	ロ		0.92
	い01	複	32.02
	い02	天	10.70

林班	小班	施業方法	小班面積
31	い03	複	88.3
	ろ	複	10.8
	は	複	18.03
	に	複	4.5
	ほ01	複	9.4
	ほ02	複	11.58
32	い01	天	5.85
	い02	複	41.67
	い03	複	55.75
	い04	複	3.63
	い05	複	6.70
	ろ	複	9.70
	は	複	19.25
	に	複	15.27
	イ		3.51
33	い	天	96.56
1146	い01	天	5.71
	い02	複	6.73
	い03	単	4.44
	ろ	複	8.50
	は	複	0.20
	に	複	0.72
	イ		0.56
	ロ		0.35
1147	い	天	1.28
	ろ	複	16.82
	は	複	22.18
	イ		0.03
1187	ロ		0.10
	い	複	7.72
	ろ	複	2.03
	は	複	1.82
	に	複	4.75
	ほ	複	11.20
	へ	複	1.04
	と	複	1.25
	ち	複	5.77
	り	複	0.94
	ロ		0.77
1211	い	複	6.87
	ろ	複	2.48
	は	複	1.65
	に	複	0.48
	ほ	複	2.44
	へ	複	1.43
	と	複	0.32
	ち	複	1.00
	イ		0.02

林班	小班	施業方法	小班面積
1211	ロ		0.01
	ハ		0.06
1290	ハ02		0.03
1309	い	天	13.63
	ろ	天	2.35
	は	複	7.07
	に	複	1.45
	ほ	複	1.51
	へ	複	0.38
	と	複	12.43
	イ		0.72
	ロ		0.01
	ハ		0.03
1310	い	複	17.06
	ろ	複	2.39
	は	複	5.51
	イ		0.18
	ロ		0.02
	ハ		0.55
	ホ		0.1
	へ		0.14
	ト		0.16
	チ		0.02
1311	い01	天	4.14
	い02	天	1.89
	ろ	複	6.01
	は	複	2.02
	に	複	1.83
	ほ	複	3.84
	へ	複	4.77
	と	複	0.29
	ち	複	8.22
	ぬ	複	0.78
	イ		0.16
	ロ		0.28
	ハ		0.98
1312	い	天	14.37
	ろ	複	5.98
	は	複	10.37
	に	複	1.2
	ほ	複	1.92
	へ	複	8.96
	と	複	2.80
	イ		0.04
1313	い01	天	25.43
	い02	天	0.52
	ろ	複	0.60

施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業 天＝天然生林へ導くための施業

(面積単位:ha)

林班	小班	施業方法	小班面積
1313	は	複	0.15
	に	複	0.30
	イ		7.16
	ロ		0.83
1314	い	天	14.67
	ろ	天	0.53
	は	複	0.91
	に	複	0.72
	ほ	複	0.75
	へ	複	1.08
	ち	複	0.16
	イ		0.01
1315	い	天	13.88
	ろ	天	3.94
	は	複	1.78
	に	複	0.09
	ほ	複	3.23
	へ	複	0.35
	と	複	1.06
	ち	複	3.56
1316	り	複	8.42
	い	複	16.01
	ろ	複	0.87
	は	複	0.05
	に	複	0.04
	ほ	複	0.47
	へ	複	1.66
	イ		0.2
1317	ロ		0.08
	ハ		0.67
	ト		0.1
	い	複	2.43
	ろ	複	19.45
	は	複	1.24
	に	複	2.7
	ほ	複	1.5
1318	へ	複	0.09
	と	複	0.64
	ち	複	1.26
	り	複	0.4
	イ		0.12
	ロ		0.26
	ハ		0.1
	い	天	2.22
1318	ろ	複	0.2
	は	複	23.94
	ほ	複	4.16
	へ	複	3.28

林班	小班	施業方法	小班面積
1318	と	複	2.35
	ち	複	5.78
	イ		0.37
1319	い	天	7.29
	ろ	複	11.64
	は	複	4.31
	に	複	2.19
	ほ	複	8.39
	へ	複	1.46
	イ		0.23
	ロ		0.42
1320	い	複	31.3
	ろ	複	13.56
	イ		0.22
1321	ロ		0.48
	い	複	2.59
	ろ	複	10.8
	は	複	5.43
	に	複	6.18
	ほ	複	1.06
	へ	複	5.08
	イ		0.3
1322	ロ		0.12
	ハ		0.7
	い	天	1.53
	ろ	天	3.53
	は	複	16.4
	に	複	1.41
	へ	複	0.26
	ロ		0.5
1323	ニ		0.27
	い01	天	0.61
	い02	天	2.41
	い03	複	3.04
	ろ	複	14.99
	は	複	4.13
	に	複	2.97
	イ		0.7
1324	い	複	6.68
	ろ	複	21.9
	は	複	0.82
	に	複	0.63
	ほ	複	1.13
	へ	複	5.2
1325	ロ		0.18
	い	天	0.48
	ろ	複	29.32
	は	複	7.3

林班	小班	施業方法	小班面積
1325	に	複	2.85
	ほ	複	0.68
	へ	複	1.66
	と	複	6.75
	ロ		0.37
	ハ		0.06
1326	い01	天	1.29
	い02	天	0.36
	ろ	複	3.71
	は	複	19.69
	に	複	1.28
	ほ	複	2.42
	へ	複	0.61
	と	複	1.35
	ち	複	1.89
	り	複	0.53
	ぬ01	複	5.95
1327	ぬ02	複	1.64
	イ		0.05
	ロ		1
	い	複	12.92
	ろ	複	10.79
	は	複	6.39
	に	複	0.91
	ほ	複	0.69
	へ	複	3.68
	と	複	7.85
	ち	複	1.24
1328	イ		0.33
	ロ		0.07
	い	天	2.79
	ろ	複	1.81
	は	複	13.03
	に	複	5.09
1334	ほ	複	6.68
	へ	複	0.34
	イ		0.21
	ロ		0.3
	い02	天	0.85
	イ02		0.04
1335	ロ		0.02
	い	天	4.07
	は	複	0.92
	イ		0.02
	ロ		0.23
	い	天	1.52
1339	イ02		0.04
	ロ01		0.09

施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業 天＝天然生林へ導くための施業

(面積単位:ha)

林班	小班	施業方法	小班面積
1340	い	天	12.19
	イ		1.04
	口01		0.03
	口02		0.04
1381	い	天	5.45
	イ		0.53
1389	ほ	複	0.63
	へ	複	0.69
1390	い01	天	2.54
	に	複	1.12
1391	ほ	複	0.62
	へ	複	2.19
	ち	複	0.16
1394	に	複	0.44
	わ	複	1.56
1443	い	天	0.56
	に	複	6.81
	口		6.83
1444	い01	天	2.4
	い02	天	0.36
	は	複	0.27
	ほ	複	0.81
	へ	複	0.24
	と	複	0.33
	ち01	複	0.69
	ち02	複	3.07
	り	複	0.1
	ぬ	複	0.1
	る	複	0.7
	わ	複	0.8
	よ	複	0.3
	た	複	0.2
	れ	複	0.2
	つ	複	0.3
	ね	複	0.16
	ハ		0.29
	ホ		0.31
	へ		0.01
1445	い	天	1.72
	イ		0.14
	口		0.03
1501	イ		0.78
	口		0.04
	ハ		0.47
3183	い	天	38.45
	ろ	天	18.99
	は01	天	85.79
	は02	天	11.23

林班	小班	施業方法	小班面積
3183	は03	天	53.98
	に	天	0.2
	ほ01	天	18.98
	ほ02	天	17.59
	イ		3.09
	口		0.3
	ハ		7.41
	二		0.18

施業方法 単＝育成単層林へ導くための施業 複＝育成複層林へ導くための施業 天＝天然生林へ導くための施業